



センターWebページへ

トップ

外部講師による講義・演習 1

外部講師による講義・演習 2

お役立ち情報・お知らせ

## ハイライト:

「講座紹介」の特集号です。

当センターでは、今年度も多くの講座を実施しました。各課の特徴的な講座を紹介します。

## 目次:

外部講師による講義・演習1 2

外部講師による講義・演習2 3

ストーリー動画配信  
サービスのご紹介 3カリキュラムセンター・  
お役立ち情報 4

お知らせ 4

## 青森県総合学校教育センター

## センターだより

## 巻頭言

## 「センター研修における産業教育の推進」

情報化、少子高齢化、規制緩和、経済のグローバル化で、産業界を取り巻く状況が近年著しく変化しています。また、産業社会の進展や技術の高度化等に対応した、即戦力となる専門的な知識や技術・技能を有した職業人の育成が重要となっています。このため、本県の専門高校では、専門性の基礎・基本となる知識を習得するとともに、自らの生き方を考え、社会的・職業的自立ができるよう、必要な基盤となる能力や態度の育成に努めています。

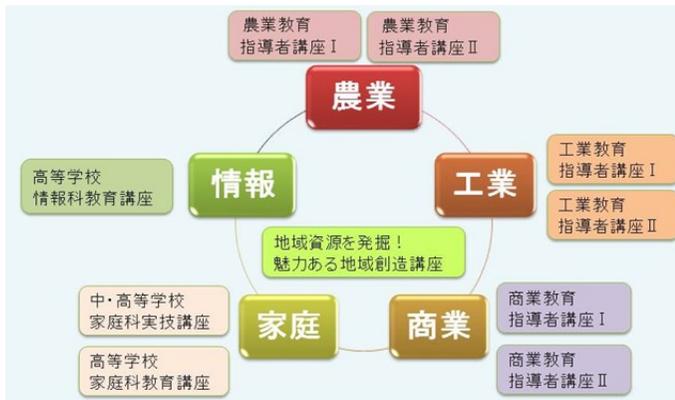
今回の高等学校学習指導要領の改訂のポイントとして、職業に関する教科・科目では、「職業人として規範意識や倫理観、技術の進展や環境、エネルギーへの配慮、地域産業を担う人材の育成等、各種産業で求められる知識と技術、資質を育成する観点から科目の構成や内容の改善」が示されています。そして、専門高校を取り巻く社会の状況や生徒の実態等を踏まえて次の3つの観点が示されています。

- ①将来のスペシャリストの育成
- ②地域産業を担う人材の育成
- ③人間性豊かな職業人の育成

産業教育課では、農業・工業・商業・家庭・情報について新学習指導要領に対応した講座を開設し、専門性の高い研修を実施しております。今年度実施した講座内容は次のとおりです。

- ・農業…青森県の農業行政施策、環境、食の安全に対応した講義・演習・視察
- ・工業…環境、エネルギー、安全教育、組込み技術に関する講義・演習・視察
- ・商業…経営分析、javaのプログラミングに対応した講義・演習・協議
- ・家庭…消費者教育の充実に対応した講義・演習
- ・情報…ブレインストーミングと親和図法を組み合わせた問題解決の基礎技法

中央教育審議会答申の職業に関する各教科・科目の改善の具体的事項（教科横断的な事項）においては、「将来の地域産業を担う人材の育成という観点から、地域産業や地域社会との連携・交流を通じた実践的教育、外部人材を活用した授業等を充実させ、実践力、コミュニケーション能力、社会への適応能力等の育成を図るとともに、地域産業や地域社会への理解と貢献の意識を深めさせる。」と示されています。このため平成24年度には、農業・工業・商業・家庭・情報などの専門教科に携わる教員が地域産業の担い手を育成するための実践的な指導力の向上を図る講座と、家庭科教員を対象とした乳幼児との触れ合い体験や高齢者との交流などの体験的活動を行うことを目的とした2つの講座を新設する予定となっております。今後とも新学習指導要領に対応した、学校現場のニーズに応える研修内容や専門性を高める研修講座の開発に力を注いで参ります。

青森県総合学校教育センター  
産業教育課長 佐藤宏之

# 外部講師による講義・演習 1

今年度も多くの講座において外部講師をお招きし、専門知識・技能の研修や先進的な研究事例についてご講義いただきました。

トップ

外部講師による講義・演習 1

外部講師による講義・演習 2

お役立ち情報・お知らせ

## 「講座番号 241 算数のよさを実感する小学校算数科教育講座」

6/13～6/14開催

本講座では、筑波大学附属小学校副校長 細水 保宏 氏を招いて、講義・演習を行いました。細水副校長には、小学校学習指導要領解説算数編に作成協力者としてかかわった経験を基に、「算数のよさを実感する授業改善の視点」から算数科の内容とその意図について、わかりやすく教えていただきました。

57名の受講者からは、「実際の授業のように進めてくださったので、とても楽しく、算数のよさを実感することができた」、「演習を通して帰納、演繹、類推を実感でき、子どもにも実感させたいと思った」、「子どもを褒めながら算数好きにし、褒めながら評価していくことの大切さを知った」など、満足度100パーセント（講座終了後アンケート評価5の割合）の評価をいただきました。

## 「講座番号 245 数学科教育講座 [授業力向上]」9/1～9/2開催

数学科教育講座[授業力向上]では、静岡大学教育学部教授 熊倉 啓之 氏を招いて、新学習指導要領における「課題学習の指導」についての講義を行い、課題学習を新設した背景やねらい、指導方法等を詳細に説明していただきました。

課題学習の例を問題解決の視点で取り上げ、「棒の midpoint の軌跡はどうなるか?」「4輪車は前進回転でもとの位置にもどれるか?」「駐車するときに進進と後進ではどちらが入れやすいか?」などを実際に予想させ、実験し、数学的な考察に基づいて解答を導き出す事例を紹介していただき、数学的活動の楽しさを実感することができました。その他に、それぞれ「条件付き確率問題（モンティホール問題）」、「多面体の外角の性質」、「数学の問題作り」など、課題学習の素材の探し方を教えていただきました。このように日常事象との関連付けや予想・実験・考察の大切さを知ることができ、受講者には大変好評でした。



筑波大学附属小学校  
副校長 細水 保宏 氏

### 4. 「課題学習」の指導例

#### (1) 2次関数の応用 ～教科書の問題を発展させる～

幅20cmの金属板を、右の図のように、両端から等しい長さだけ直角に折り曲げて、断面積が最大になるようにするためには、端から何cmのところを折り曲げればよいか。またそのときの断面積の最大値を求めよ。



### 4. 「課題学習」の指導例

#### (3) 三角比の応用 ～日常事象と関連付ける～

Q5. 駐車場に入れるのに、前進?後進?

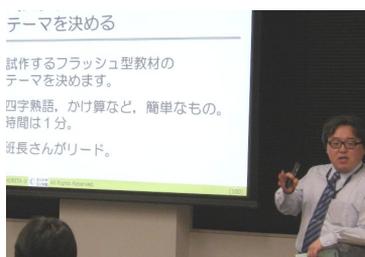


数学科教育講座の内容

## 「講座番号 823 情報化推進リーダー養成講座（前期）」6/1～6/3開催

「教育の情報化」を推進する人材育成を目的としている本講座では、玉川大学教職大学院教授 堀田 龍也 氏を招いて、「学校における情報化推進のための研修の在り方」について講義・演習を行いました。「実物投影機の使い方」や「フラッシュ型教材作成」を体験しながら、堀田先生の「ICTを使った授業は簡単です。授業の準備を楽にします」というお話を実感することができました。

授業でICTを活用することは、教室での授業をよりわかりやすく改善することが目的であり、子どもたちへの「教え方」をICTによって工夫・向上させるのがねらいであることを、今回の講義・演習を通して十分に理解することができました。



玉川大学教職大学院  
教授 堀田 龍也 氏

## 「講座番号 708 教材・教具（特別支援教育）活用講座」6/30～7/1開催

東京大学先端科学技術研究センター教授 中邑 賢龍 氏を招いて、「発達障害を支えるテクノロジー」というテーマで講義・演習を行いました。自立支援テクノロジーの第一人者である中邑先生から、時代の変化に伴う障害観の在り方、テクノロジーを導入する上での支援の基本的な姿勢、コミュニケーション支援の技法等について講義をしていただきました。中邑先生のだよみない、ユーモアにあふれる、そして、障害観やコミュニケーション技術を根本から考えさせられる講義に、受講者からは、「障害に対する見方、考え方が180度変わりました」等の感想が聞かれ、たいへん有意義な研修講座となりました。

## 「講座番号 605 教育相談中級講座」9/12～9/13開催

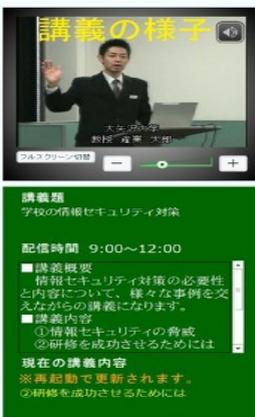
目白大学教授 黒沢 幸子 氏を招いて「面接相談の進め方ー解決志向ブリーフセラピーに学ぶー」というテーマで講義・演習を行いました。解決志向の考え方は、最新のカウンセリング技法であり、傾聴をベースにしての効果的・効率的な技法の在り方を学ぶことができました。学校での日常的な子どものかかわりにおいて、何かと過去・原因志向に走りがちになることが多いのですが、ブリーフの解決・未来志向の考え方は、大変役に立つ内容でした。受講者からは、「リソースを発見する癖をつけていけば、その人々に対する愛情が深まっていくと思います。明日から学校でも新たな目で生徒たちを見つめ関わっていきたく感じました」等の感想が聞かれました。

# ストリーミング動画配信サービスのご紹介

今年度は7件の講義（食育2件、教科教育2件、教育相談1件、情報教育2件）の様子を配信しました。中には視聴者数が120アクセスを超える講義もありました。今年度はこの7件の講義のうち、講師から公開の承諾が得られた4件の講義については、ライブラリ化していつでも視聴できるようにオンデマンドストリーミング配信する予定です。詳しい配信内容については下記の一覧表をご覧ください。

ライブストリーミング配信の実施については、事前にメーリングリストと、当センターWebページの「新着情報」でご案内しております。今後もライブストリーミング配信を通じて、教育現場で活用できる最新の話題を提供できますようサービスを継続していきますので、どうぞご視聴ください。

No	講座名	所属名	講師名	講義題	配信日	オンデマンド対象
1	学校給食主任等研修講座	青森中央短期大学准教授	棟方 秀和	食の自立のために	6/10	○
2	栄養教諭・学校栄養職員研修講座	青森中央短期大学専任講師	木村 亜希子	児童生徒の健康と食育	10/26	
3	自立への基礎を養う生活科講座	早稲田大学教授	藤井 千春	自立への基礎を養う	9/8	
4	総合的な学習の時間研修講座	文教大学大学院教授	嶋野 道弘	特色ある学校づくりを目指す総合的な学習の時間	7/7	○
5	こどもの育ちを支える教育研修講座	青森市の星短期大学講師	髙岳 寛	子育て支援とソーシャルスキル	7/5	
6	高等学校情報科教育講座	東京工業大学大学院准教授	松田 稔樹	教科「情報」の課題と学習指導要領の改訂	8/9	○
7	情報化推進リーダー養成講座	江戸川大学教授	玉田 和恵	情報教育研修の現状と課題	10/28	○



- トップ
- 外部講師による講義・演習 1
- 外部講師による講義・演習 2
- お役立ち情報・お知らせ



東京大学先端科学技術研究センター教授 中邑 賢龍 氏



目白大学教授 黒沢 幸子 氏



セッティングされた配信機材



迫力のフルスクリーン表示！



## 1 図書資料室について

今年度第2次購入分の新着図書の一部をご紹介します。このほかにもライブラリでは、県内の学校で採択している教科書、論文等の教育資料及び教育関係雑誌のバックナンバーなども閲覧できます。研修等で来所の際はぜひお立ち寄りください。（一覧はセンターWebページに掲載されています。）

書名	編著者	発行・出版社
平成23年度版 観点別学習状況の評価規準と評価規準 小学校教科別全9巻	北尾 倫彦	図書文化
新 日本語-手話辞典	全国手話研修センター日本手話研究所	全日本聾啞連盟
中学校体育男女必修「武道」指導の手引き	浅野哲男	学研教育みらい
若い教師が元気の出る7つの提言	上杉賢士・園田雅春	明治図書
わかる, 伝わる, 古典のこころ 1巻～3巻	工藤直子・高木まさき	光村教育図書
誰でも写せる星の写真一携帯・デジカメ天体撮影 [単行本]	谷川 正夫	地人書館
星座写真の写し方—デジタルカメラによる	沼澤 茂美	誠文堂新光社
教職必修 最新商業科教育法 新訂版	日本商業教育学会	実教出版
通常学級での特別支援教育のスタンダード	東京都日野市公立小中学校全校教師・教育委員会、小貫悟	東京書籍
特別支援教育「領域・教科を合わせた指導」のABC	名古屋 恒彦	東洋館出版

## 2 図書資料室の利用について

図書資料室の利用については利用者カードが必要となります。詳細につきましては[こちら](#)をご覧ください。

## 3 教科指導等の相談窓口について

県内の教職員からの教科指導等の疑問・質問に対して、速やかで的確な情報提供など、教職員の教育活動を支援するため、**センターWebページ**に相談窓口を設置しています。詳細につきましては[こちら](#)をご覧ください

# お知らせ

## ～ センター研究発表会を開催します ～

当センターでは、研究成果を広く教育関係者に発表し、本県の教育向上に資するために、「青森県総合学校教育センター研究発表会」を毎年開催しています。今年度は、各課合わせて36テーマについて発表します。開催日程は以下のとおりです。

○平成24年1月6日（金）

9:30 10:00 10:15 10:25 12:00 13:00 15:30

日程	受付	全体会	移動	部会別研究発表 (14コマ)	昼食・休憩	部会別研究発表 (22コマ)

なお、研究発表テーマ及び発表者、申込方法を記載した[開催案内をセンターWebページ](#)で公開しています。皆様の参加をお待ちしております。

## 編集後記

去る11月11日に、教育相談課「こころの教育相談センター」で運営している適応指導教室において、ボランティア体験（職場Ⅰ）を実施し、幼稚園と保育園を訪問させていただきました。参加した通所生はエプロンをして、園児の皆さんの全身からあふれ出んばかりの元気よさに戸惑いつつも、一緒に遊んだり、お昼寝で寝かしつけたりしながら、一生懸命園児に関わろうとしていました。将来の職業について考える良い機会にもなったようです。受け入れてくださった園長先生はじめ職員の皆様、多くの方々に支えられて、充実した活動となりました。（広報委員 清藤 みどり）

トップ

外部講師による講義・演習 1

外部講師による講義・演習 2

お役立ち情報・お知らせ



図書資料室(2F)の入り口



昨年度の研究発表会の様子